Windows OutlookExpress6 のメール設定

Windows OutlookExpress6 ウィザードの設定

OutlookExpressを起動してください。

メニューバーにある「ツール」から「アカウント」を開きます。

🗐 Outlook Express		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V	0 ツール(T) メッセージ(M) ヘルプ(H)	2
	送受信(S) >	
メールの作成 送受信	* すべて同期(2)	
Soutlook Express	フォルタの1回用AN2 オフライン用にマーク(2)	
フォルダ ×	アドレス帳(但) Ctrl+Shift+B 送信者をアドレス帳(ご自加する(型)	msn ^e
🖻 🧐 ローカル フォルダ	メッセージルール(R)	
	Windows Messenger	r'th y
○ 达信FP1 ○ 送信済みアイテム	■ 目分のオンライン4大態(1) ト	
- ③ 削除済みアイテム	アカウント(A)	新しいメッセージの作成 中に、「宛先・」または
***	メールを読む	[OC:] ボタンをクリックす ると、アドレス帳から名前 を直接、選択することが できます。
1	ニュースグループ	
	ニュースグループ アカウントのセットアップ	
連絡先(<u>C</u>) ▼ ×	主教 体	
表示する連絡先がありません。	ал	
連絡先」をクリックすると、新しい 連絡先を作成します。	<u> 1838 アドレス帳を開く</u>	
	🛤 人の検索	
r.	○Outlook Express の起動時に、受信トレイへ移動するΦ	◆前へ 次へ)
アカウントを構成します。		

2 インターネットアカウント画面が表示されます。

「追加」ボタンをクリックし「メール」を選択します。

インターネット アカウント		? 🛛]
すべて メール ニュース ディレクトリ サービス]	(B)0(A)	メール(<u>M</u>)
アカウント 種類	接続	前際(E)	ニュース(№ ディレクトリ サービス(№)
		既定に設定(①)	
		インボートロ	
		・エクスポート(E)・	
		順番の設定(S)	
		間にる	

3 「名前」が表示されます。

インターネット接続ウィザード	
名前	×.
電子メールを送信するときに、ミ ください。	名前が Бぎ信者】 のフィールドに表示されます。 表示する名前を入力して
表示名(0):	Susumu Mirai
	例:Taro Chofu
	< 戻る(B) 次へ(D) キャンセル

メールを送信したときに、相手のメールソフトの「差出人」欄に表示される名前です。お客様のお名前やニックネームなどを入力すると よいでしょう。日本語で入力した場合、外国へメールを送った際に文字化けするおそれがありますので、海外へメールを送られる方は、 ローマ字で入力することをお勧めします。

入力後、「次へ」をクリックしてください。

4 「インターネット電子メールアドレス」が表示されます。

インターネット接続ウィザード		
インターネット電子メール アド	νa	ž
電子メールのアドレスは、ほかく	カユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。	
電子メール アドレス(E):		
	例:t-chofu@microsoft.com	
	(戻る個) 次へ(10)> (キャ	シセル

お客様の電子メールアドレスを半角英数の小文字で入力してください。 設定しましたら「次へ」ボタンをクリックします。

5 「電子メールサーバー名」が表示されます。メールを送受信する際のサーバ名を設定します。

インターネット 接続ウィザード	
電子メール サーバー名	×
受信メール サーバーの種類(S) POF	3 💌
受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバー①	
and the second s	
SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用する	サーバーです。
送信メール (SMTP) サーバー(<u>O</u>):	
entrie rindie in	
	戻る(B) 次へ(M) キャンセル

サーバ名はご契約コースやお客様によって異なります。下表をご確認ください。

項目	受信サーバ名	送信サーバ名
MRS Liteプラス	xxx.mmrs.jp (※1)	xxx.mmrs.jp (※1)
MRS エントリー スタンダード ビジネス	xxx.mmrs.jp (※1)	xxx.mmrs.jp (※1)
MRS Lite (旧サービス)	mail.[基本契約ドメイン名]	mail.[基本契約ドメイン名]
MRS Value&Basic (旧サービス)	mail.[基本契約ドメイン名](※2)	mail. [基本契約ドメイン名] (※2)

※1 「xxx」の部分はお客様によって異なります。ご契約時にお渡しした登録確認書をご確認いただくか、<u>管理画面</u>の[メール管理]→ [POP-ID一覧]をご確認ください。

ミライ・サポートセンター :: OutlookExpress6

※2 設定したいメールアドレスのドメインがマルチドメイン、サブドメインの場合でも、サーバ名は上記のものとなります。

また、ご契約時にお渡しした登録確認書や、<u>管理画面</u>の [メール関連] → [メールボックス一覧・編集] でもご確認いただけます。こち らで<u>ご契約別のメールソフト設定情報</u>を掲載しております。

設定後「次へ」をクリックしてください。

6 「インターネットメールのログオン」が表示されます。

インターネット接続ウィザード		
インターネット メール ログオン		×
インターネット サービス プロバイダオ	から提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。	
アカウント名(<u>A</u>):	[882]1	
パスワード(2):	******** アパスワードを保存する(<u>W</u>)	
メール アカウントにアクセスするときに ード認証 GFAD を必要としている場 をオンにしてください。 一セキュリティで「保護されたパスワー	、インターネット サービス プロバイダがセキュリティで「保護されたパスワ 時台は [セキュリティで「保護されたパスワード認証」 SPA)を使用する] ド認証 (SPA) を使用する(S)	
	〈 戻る(図) (次へ(図)) キャンセ	211

各項目について、以下のように入力してください。

項目	内容
アカウント名	設定するメールアドレスを入力します。
パスワード	管理画面で設定したパスワードを入力します。

入力後、「次へ」をクリックしてください。

7 「設定完了」が表示されます。



「完了」ボタンをクリックしてください。

ウィザード設定は以上です。

引き続きメール設定を行いますので「アカウントの設定」にお進み下さい。

Windows OutlookExpress6 アカウントの設定

OutlookExpress6を起動してください。



メニューバーにある「ツール」から「アカウント」を開いてください。

2 「インターネットアカウント」が表示されます。



設定したアカウントを選択し、「プロパティ」をクリックしてください。

3 「プロパティ」が表示されます。

「全般」タブをクリックしてください。

e mirai-sêip.mirai.ne.jp のプロパティ 🛛 🕐 🗙
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳希腊改定
メール アカウント これらのサーバーに覚えやすい名前を付けることができます。(例: 仕事、Microsoft メール サーバー)
contrally accurate
ユーザー情報
名前(11):
会社名(2):
電子メール アドレス(M):
退信アドレス(火):
✓メールの受信時および同期時にこのアカウントを含めるΦ
した。キャンセル 運用(日)

項目の入力内容を確認してください。

メールアカウント	設定したいメールアドレスを入力します。
名前	任意の名前を入力します。
会社名	任意の会社名を入力します。
電子メールアドレス	設定したいメールアドレスを入力します。
返信アドレス	返信アドレスは、お客様が送信したメールの受信者が、「返信」コマンドを使って返信する場合に使われます。 通常は空白にすることで、通常の電子メールアドレスに返信されます。

確認後、「サーバー」タブをクリックしてください。

4 「サーバー」タブが表示されます。

會 mirai-seip.mirai.ne.jp のプロパティ	? 🗙
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定	
サーバー情報	
受信メール サーバーの種類(M): POP3	
受信メール (POP3)(D:	
送信メール (SMTP)(U):	
受信メールサーバー	
アカウント名(2):	
パスワード(<u>P):</u> *********	
送信メール サーバー	
●このサーバーは認証が必要(型) 設定	(<u>E</u>)
OK キャンセル	適用(<u>A</u>)

項目の入力内容を確認してください。

項目	内容
受信メールサーバーの種類	「POP3」を選択します。
受信メール(POP3)	ご契約によって異なります。以下の表「送受信サーバの指定」をご確認ください。
送信メール(SMTP)	ご契約によって異なります。以下の表「送受信サーバの指定」をご確認ください。
[受信メールサーバー]	

 項目
 内容

 アカウント名
 設定するメールアドレスを入力します。

 パスワード
 管理画面で設定したパスワードを入力します。

[送信メールサーバー]

項目	内容
「このサーバーは認証が必要」	チェックを入れます。

送受信サーバの指定

項目	受信サーバ名	送信サーバ名
MRS Liteプラス	xxx.mmrs.jp (※1)	xxx.mmrs.jp (※1)
MRS	xxx.mmrs.jp (※1)	xxx.mmrs.jp (※1)

エントリー スタンダード ビジネス		
MRS Lite (旧サービス)	mail. [基本契約ドメイン名]	mail.[基本契約ドメイン名]
MRS Value&Basic (旧サービス)	mail. [基本契約ドメイン名](※2)	mail.[基本契約ドメイン名](※2)

※1 「xxx」の部分はお客様によって異なります。ご契約時にお渡しした登録確認書をご確認いただくか、<u>管理画面</u>の[メール管理]→ [POP-ID一覧]をご確認ください。

※2 設定したいメールアドレスのドメインがマルチドメイン、サブドメインの場合でも、サーバ名は上記のものとなります。 また、ご契約時にお渡しした登録確認書や、管理画面の[メール関連] → [メールボックス一覧・編集] でもご確認いただけます。こち らでご契約別のメールソフト設定情報を掲載しております。

設定後「詳細設定」タブをクリックします。

5 「詳細設定」タブが表示されます。

🖀 mirai-s@ip.mirai.ne.jp のプロパティ 🛛 🕐 🔀				
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定				
サーバーのボート番号				
送信メール (SMTP)(Q): 587 既定値を使用(U)				
□このサーバーはセキュリティで保護された揺続 (SSL) が必要(Q)				
受信メール (POP3)(D: 110				
□このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(©)				
サーバーのタイムアウト				
短い 🥣 長い 1分				
送信				
□ 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(8)				
60 🔅 KB				
配信				
□サーバーにメッセージのコピーを置く(1_)				
□サーバーから削除する(B) 5 (ま) 日後				
□ 閉眼絵資みアイテム]を空にしたら、サーバーから削除(M)				
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)				

サーバーのポート番号項目にある「送信メール(SMTP)」の数値を「25」から「587」 に変更します。

入力後、「OK」ボタンをクリックます。設定は以上です。

アカウントの設定に問題はないが送受信がうまくできない場合

アカウントの設定に問題がなくても、稀に送受信がうまくできない場合がありますが、アカウントを再作成することで解決する場合があ ります。

¹ メニューバーから [ツール] → [アカウント] → [インターネットアカウント画面] → [メール] タブを表示させます。

2 再作成したいメールアドレスをクリックして選択し、右の [削除] ボタンをクリックして削除します。

3 再度メニューバーから [ツール] → [アカウント] → [インターネットアカウント画面] → [メール] タブ→ [追加] からアカウント を作成してください。